

総務委員会













担当：市長室・総務部
財務部・市民部
会計課・議会
各行政委員会



まちづくり委員会

担当：環境部・産業観光部
地域整備部
農業委員会



 <p>◆委員◆ 高野 佳男 (まほろば)</p>	 <p>◆副委員長◆ 金崎 昌之 (無会派)</p>	 <p>◆委員長◆ 笠原 宏平 (まほろば)</p>
 <p>◆委員◆ 浅海 忠 (市民クラブ)</p>	 <p>◆委員◆ 小櫃 市郎 (市民クラブ)</p>	 <p>◆委員◆ 本橋 貢 (公明党)</p>
 <p>◆委員◆ 黒澤 秀之 (無会派)</p>	 <p>◆副委員長◆ 木村 隆彦 (市民クラブ)</p>	 <p>◆委員長◆ 大久保 進 (公明党)</p>
 <p>◆委員◆ 高野 宏 (市民クラブ)</p>	 <p>◆委員◆ 坂本 勝幸 (まほろば)</p>	 <p>◆委員◆ 小松 穂波 (新政ちちぶ)</p>

文教福祉委員会

担当：福祉部
保健医療部
市立病院
教育委員会



<p>◆委員◆ 出浦 章恵 (無会派)</p> 	<p>◆副委員長◆ 宮前 昌美 (市民クラブ)</p> 	<p>◆委員長◆ 清野 和彦 (新政ちちぶ)</p> 
<p>◆委員◆ 赤岩 秀文 (市民クラブ)</p> 	<p>◆委員◆ 宮川 浩司 (まほろば)</p> 	<p>◆委員◆ 内田 均 (まほろば)</p> 

常任委員会の報告

総務委員会

まちづくり委員会

- 6月定例会で付託された議案2件について報告する。
- ◆**印鑑条例の一部改正**◆
- 問 個人番号カードを用いたコンビニ等における印鑑登録証明書自動交付のメリットは。
- 答 全国のココンビニで、毎日午前6時30分から午後11時までの非接触の交付が可能になること、これに伴う庁舎窓口の混雑緩和などにより、住民サービスの向上や新型コロナウイルス対策に資することになる。
- 意見 取得できる証明書類が限定されていること、取得の際に窓口でのサポートが受けられないこと、個人番号カードを持ち歩くことによる紛失や、なりすましの危険性など、デメリットが多いことから反対する。
- 挙手多数により可決
- ◆**一般会計補正予算(第2回)**◆
- 問 ふるさと納税寄附金490万円および、ウクライナ人道支援寄附金10万円について、現時点の寄附金額は。
- 答 前者は325万2千円、後者は10万7712円。計500万円に満たない場合、もしくは超過した場合も、寄附金額をそのままウクライナへの人道支援に使用する。
- 原案のとおり可決
- 6月定例会で付託された議案2件について報告する。
- ◆**広域市町村圏組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更**◆
- 問 し尿の収集について「小鹿野町に係る事務を除く」とあるが、その理由と将来的な統一化は。
- 答 1市3町は下水道が整備されており、整備されていない小鹿野町は他の自治体と行政の関与の範囲が異なり、し尿のみならず浄化槽の清掃、汚泥の収集および運搬業務を町で直接行っている。小鹿野町の施策を尊重し、し尿をいかに合理的に処理するかを考慮した結果、小鹿野町を除く1市3町で共同処理することとなった。小鹿野町は、収集運搬については加わらず、処理や施設の建設には共同で行うということで進めている。
- ◆**一般会計補正予算(第2回)**◆
- 問 商工会議所等補助金600万円でおこなう地場産センター1階トイレの全面改修の内容は。また、市の建物でないのに補助するのか。
- 答 女子トイレ1基を増設し、洋式化および手洗いの自動水栓化等を行う。過去にもエレベーターの改修工事など、全額市が負担したケースもあり、臨時交付金を活用し改修していきたいと考える。
- 以上2件は原案のとおり可決

常任委員会の報告

文教福祉委員会

6月定例会で付託された議案3件について報告する。

◆介護保険条例の一部改正

◆学校給食の実施及び学校給食費の管理に関する条例

問 給食費の滞納者に対しての督促・回収について、公平性を保つために確実に回収が必要であり、マニュアルについては。

答 公会計化に合わせ、マニュアルを作成する。

○以上2件は原案のとおり可決

◆一般会計補正予算(第2回)

問 入学準備品購入補助金について、3月定例会では、3年12月に行ったアンケートの内容を考慮して補助金の要綱を決定することを求める附帯決議が可決されたが、補助の対象は郡市内で購入したランドセルに限るとの規定がある。要綱の作成については、アンケート結果を十分考慮して決定したものか。

答 アンケートについて自由記記載欄も含め丁寧に検討をした。郡市内の販売店でもさまざまな種類のランドセルを取り扱っており、地域経済の振興に寄与することも重要であると考え、要綱を作成した。

問 入学準備品購入補助金について、補助金支給より現金支給

の方が事務処理が容易であると思われ、現金支給であれば各家庭の事情に合わせたお金の使い方ができると考えるが、ランドセルに限定する理由は。

答 子育て支援策としてランドセルの現物支給を前提としていける施策であるため。

問 要綱では、郡市内の販売店において購入したランドセルが補助対象とされているが、販売店の定義は。

答 教育委員会でも販売店の把握に努めており、領収証を確認する際に、普段からランドセルを仕入れて販売している店舗であるか確認を行う。

意見 入学準備品購入補助金については、市民から多くの意見をいただいている事業であり、アンケートに勇気をもって記述していただいた保護者の思いを無視することはできない。意見をいただいた方の考えに沿わない事業を行えば、これからの市を担っていく若年層の政治不信を招くと考える。また、地域内での購入については補助金があっても高額であり、経済的効果も限定的と考えることから反対する。

○挙手多数により可決

議会改革特別委員会

市議会では、市民の負託に全力で応え、公平公正かつ透明な議会運営および開かれた議会づくりをめざし、継続的に議会改革を進めるため、6月定例会において、議会改革特別委員会の設置に関する決議を可決しました。

◎決議内容

- 1 本議会に議会改革特別委員会を設置し、7人の委員をもって構成する。
- 2 議会は、特別委員会に対し、次の事項を付託する。
議会の組織、運営等に係る調査研究及び審査。
- 3 特別委員会は、議会の閉会中も開催できるものとし、議会が本件終了を議決するまで継続して行うものとする。

〈所属議員〉

委員長	赤岩 秀文
副委員長	宮川 浩司
委員	金崎 昌之
	高野 佳男
	清野 和彦
	宮前 昌美
	本橋 貢

6月定例会で審議した議案の結果

議案の件名	議決結果	会派ごとの賛否						
		6市民	5まほ	2新政	2公明	出浦	無会派	派金崎
補正予算	一般会計補正予算(第1回)	○	○	○	○	○	○	○
	一般会計補正予算(第2回)(修正案)	○	×	○	×	×	×	×
	一般会計補正予算(第2回)	×	○	×	○	○	○	○
その他	秩父広域市町村圏組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更	○	○	○	○	×	○	○
	印鑑条例の一部改正	○	4/5	○	○	×	×	○
	介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○
	学校給食の実施及び学校給食費の管理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○
案件	人権擁護委員候補者の推薦(豊田のぞみ氏)	○	○	○	○	○	○	○
出議員案提	食料危機が迫る中、食料自給率向上のための施策を行うことを求める意見書	×	○	○	×	○	○	○
	議会改革特別委員会設置に関する決議	○	○	○	○	○	○	○

